

留萌「いじめ根絶！」リーフレット

R1.12.10 発行

令和元年（2019年）10月19日（土）、小平町文化交流センターを会場に「どさんこ☆子ども地区会議」を行いました。会議には、小・中・高等学校合わせて30校から67名の児童生徒の代表者が参加し、「オール北海道共通テーマ」を受けて、各学校で行われているいじめ根絶の取組を交流しながら、いじめのない学校づくりに向けて「特に大切にしたい取組」をグループで話し合いました。

会議の最後には、各グループで考えた取組（裏面）を発表し合い、実行委員の皆さんが、留萌管内におけるいじめのない学校づくりに向けて「特に大切にしたい取組」をまとめてくれました。

オール北海道共通テーマ

全道

**一人一人の良さを生かすために、
他者との関わり合いを大切にしよう！**

留萌

留萌管内におけるいじめのない学校づくりに向けて「特に大切にしたい取組」

**「あいさつ」と「感謝」
～一人一人のよいところを探せ！～**



【話し合いの様子】

※『あいさつ』と『感謝』…「あいさつ」は毎日行う行動ですが、どのようなあいさつがよいのか、また、自分の思いを伝えることができるかを考えることが大切です。また、私たちはたくさんの人たちに助けられて生活をしています。そのことに対して常に感謝の気持ちをもつことが大切です。

※「一人一人のよいところを探せ！」…「この人にはどのようなよいところがあるのだろうか？」と考え、伝えることがよい人間関係をつくる上で大切です。



「どさんこ☆子ども地区会議」に参加してくれたみなさんです！

あなたの街、学校、学級では…

あなたの「街や学校、学級」で「特に大切にしたい取組」



※北海道の「テーマ」や留萌管内でまとめられた「取組」を受けて、それぞれの市町村や学校で話し合った結果を記入し、特に大切にしたい取組を広く仲間に知らせよう！

※方法：集会や校内放送での呼びかけ、校内掲示、保護者会等での配布、町内会の回覧板等での周知等

(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

全校遊び
きずなが深まり、いじめがなくなることから

小・中・高(①)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

糸割製法活動
あいさつ運動

小・中・高(②)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

みんなの良いところ探し。
ハッピーな木

小・中・高(③)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

あいさつ運動で「ハイタッチ」をしたり、
集会などでみんなが交流できる取り組みを
したりする。

小・中・高(④)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

他者と関わりあいが、いのちの良さやちがいをまもり、
認め合う。
(全校命倉や全校レクなどの入れ替えの取組)

小・中・高(⑤)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

あいさつ活動を大切にする。
理由
色んな人と関われるから。

小・中・高(⑥)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

交流

小・中・高(⑦)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

他学年との交流
(クラス)

小・中・高(⑧)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

個人面談を定期的には
おこなう。

小・中・高(⑨)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

SMSを使った
今あるいじめの再現

小・中・高(⑩)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

他の学年との交流
(頼める人が増えるから)

小・中・高(⑪)グループ



(令和元年度(2019年度)「とさんこ☆子ども地区会
いじめのない学校にするために
【特に大切にしたい取組】

あいさつと感謝
理由
仲良くなることでいじめが減らすことができる。

小・中・高(⑫)グループ



各グループで考えた
「特に大切にしたい取組」